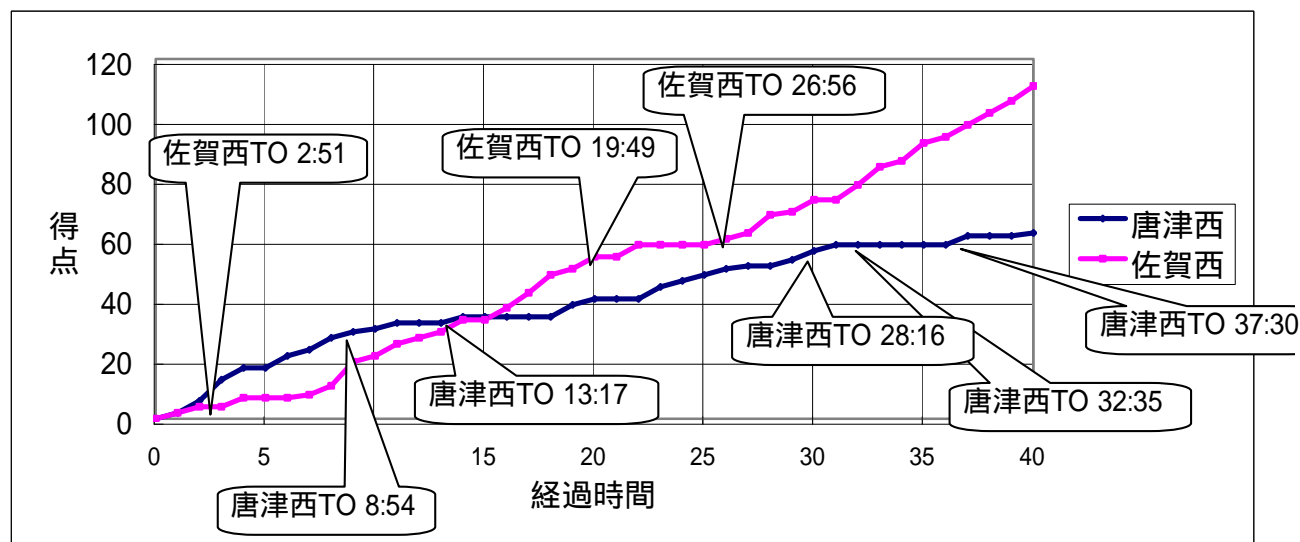


大会名	平成18年度 佐賀県高等学校総合体育大会	男子	11:30	決勝リーグ第2試合 (2日目)
期日	2006年(平成18年)6月5日(月)	唐津西 62	<div> <div>30 - 21</div> <div>10 - 33</div> <div>16 - 19</div> <div>6 - 38</div> <div>-</div> </div>	111 佐賀西
会場	唐津市文化体育館			

主審 松本 究

副審 笠 克彦



唐津西

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	岩本 大地	5	0	2	1	4
5	宮崎 勝成	9	0	3	3	3
6	岸田 啓佑	0	0	0	0	0
7	野中 大地	2	0	1	0	4
8	林 知宏	0	0	0	0	0
9	稲葉 耕平	0	0	0	0	0
10	上野 勉	0	0	0	0	0
11	横井 恵太	10	0	4	2	5
12	清水 祐太郎	0	0	0	0	5
13	近藤 正貴	12	1	4	1	4
14	浦田 恭平	0	0	0	0	0
15	井上 良介	24	1	8	5	3
16	宮崎 章博	0	0	0	0	0
17	中川 晃利	0	0	0	0	0
18	寺澤 雄	0	0	0	0	0
コーチ	副島 弥重一					
合計		62	2	22	12	

佐賀西

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	宮崎 晋宏	2	0	1	0	2
5	森田 慎吾	21	0	7	7	3
6	武藤 拓馬	2	0	1	0	3
7	平石 徹郎	2	0	1	0	0
8	加藤 泰介	0	0	0	0	1
9	壇 良介	13	2	3	1	2
10	金山 穰	12	0	6	0	2
11	公文 元紀	0	0	0	0	0
12	猿渡 広	12	0	5	2	0
13	古野 賢也	23	3	5	4	1
14	福井 孝輔	5	0	1	3	3
15	野中 良太	0	0	0	0	1
16	中山 康平	6	0	0	6	1
17	築地 宏樹	13	0	6	1	3
18	杉谷 頌二	0	0	0	0	0
コーチ	吉田 浩					
合計		111	5	36	24	

はスターター (はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

厳しいディフェンスから速攻を得意とする両チームは互いにオールコートマンツーマンでスタート。唐津西は 15井上の1対1、13近藤の3Pシュートと出だしから波に乗る。一方、佐賀西は立ち上がりが重たい。突破力のある 16中山を投入するが、流れは変わらず、逆に唐津西はアグレッシブなディフェンスから 15井上を中心に、高い確率でシュートを決める。残り1分、佐賀西は 5森田のドライブイン、12猿渡のバスケットカウントが決まり、21-30で第1Pを終了。唐津西 15井上はこのピリオドだけで13点の活躍だった。第2Pは序盤、佐賀西が得点を重ねる。唐津西はシュートが入らず、残り6分3点差となったところでタイムアウト。しかし、流れは変わらず、ファウルが重なり、苦しい展開。ここから佐賀西は 12猿渡の速攻、9壇の3Pシュートと一気に差を広げ、54-40と佐賀西が14点リードして前半を終了した。第3P唐津西は出だし2-2-1のゾーンプレスにディフェンスを変える。58-48と10点差まで詰め寄り、ここから一進一退の攻防が続く。残り2分、佐賀西 13古野が連続して3Pシュートを決め、突き放しにかかる。73-56で第3P終了。唐津西 15井上のドライブインから始まった最終ピリオド。しかし、佐賀西 13古野の3Pシュート、12猿渡のジャンプシュートと勢いが止まらない。唐津西はファウルも重なり、ますます苦しくなる。佐賀西はフリースローを確実に得点につなげ、差を広げる。その後、唐津西も3Pシュートを狙うが、6分間ノーゴール。固いディフェンスの佐賀西が111-62と快勝した。

記事者	加々良 高久 (所属) 佐賀県立三養基高等学校
-----	-------------------------